



御影北だより

令和元年度 3月号

神戸市立御影北小学校

<http://www2.kobe-c.ed.jp/mkk-es>



多くの方々に支えられ・・・

先日は、6年生と共にハチ高原に行ってきました。前日に雪がたくさん降ったこともあり、予定通りスキー実習を行うことができました。日中の気温は、北部の山地にもかかわらず、10度近くまで上がり、汗をかくほどの天気でした。6年生の子供たちは、元気いっぱい活動することができました。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等への対応は続きますが、今月も「元気・笑顔・仲間」を合言葉に生き生き学校生活を送っていきたいです。

さて、3月になり、いよいよ1年の締めくくりの時期を迎えました。24日の卒業式には、177名の6年生に卒業証書が手渡されます。6年生は、この1年、学校生活の様々な場面でリーダーとして学校の顔として活躍してくれました。1～5年生の子供たちも学年の発達に応じて大きく成長しました。日々の授業や学校行事の様子から、子供たちのこの1年の成長や伸びを実感することができます。このような成長がみられたのは、子供たち一人一人の努力が大きいです。保護者・地域の方々のご支援・ご協力がなくては成し得なかったことと感じています。

振り返ってみますと、「御影の地域に子供たちは育てていただいている」と強く思います。交通量の多い交差点での見守り活動、登下校時のパトロール、下校時・放課後の地域での見守り活動等、子供たちの安心・安全のためにたくさんの方々のお力をお借りしました。また、だんじり見学会、夏休みのラジオ体操、盆踊り、餅つき大会、青少協主催の行事等、様々な地域行事にたくさんの子供たちがお世話になりました。

1年生の「昔遊びの会」や2年生の「だいこんじるの会」でも朝早くから学校に来てくださり、子供たちの学ぶ機会を提供いただいたことにも感謝しています。

そして、保護者の皆様には、日ごろから子供たちへの温かい励ましや本校教育活動へのご理解とご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

子供たちは、出会った多くの方々から優しさや温かさなど、多くのことを感じ取り、学んだことと思います。数々の出会いが、子供たちを大きく成長させてくれていることは間違いありません。

これらのことに感謝しながら、この1年間を振り返り、新年度のスタートの準備を進めていきたいと思えます。4月からは、新学習指導要領完全実施に伴い、教育課程・学校行事等、様々なことが大きく変更する予定です。皆様に事前にお知らせしていきますので、今後とも子供たちのためにご支援・ご協力よろしく願いいたします。

校長 長谷川 秀治